面白い』という評価をい

にだき、スキンケアに今

分ファース

用いて全国の「美肌の湯」

で知られる温泉の成分分

ンでは、視覚や嗅覚など

設けて、没入感に浸れる

演出も用意する予定だ。

「お気軽席コーナー」

を

スの他にカウンター式の

ブースでは、商談ブー

「イマーシブ」のゾー

の五感を楽しみながら、

美肌に最適な

学する研究を紹介する。

をテーマに、温泉水を科 て「温泉のもつチカラ」

ンセプトに肌にも環境に

ラインナップする。

もやさしいスキンケア処

現在、3D皮膚モデルを

方も提案する。

挑戦した。その1つとし

さやストレスから解放

・ト」では、日々の忙し

「ウェルネス・リトリ

し、「ココロ」を満たす

スキンケアの処方開発に

ケアを紹介する。

おいても自

コーナーに『開発視点が

消費行動に

までとは異なる、新しい

価値を求められているニ

重視する傾 トの価値を キンケアをテーマにした

うになり、

「災害時にも使えるス

を求めるよ

を取り入れたスキンケア ェーズフリー」の価値観

き方やライ 分らしい生

フスタイル

反応が良かったのが「フ

中心に、自

紹介したが、予想以上に

「若者を

た開発処方をメインに

る。

の開発提案だった。

ブースでは、価値から

ーズも把握することがで

業

アンズコーポレーション ブースMC8-

膚モデルの技術を確立し を保有している。3D皮 評価系(ViVo試験)

たことでより

具体的に

提

ユビデンス・ドリブン開発の実現 LTV型ODMをさらに深

切さを伝えていきたい」と話している。 切さを伝えていきたい」と話している。 のののの変化に着目し、スキンケアの新たな価値創造を目指す展示を行う。その核となる技術が独 自の3D皮膚モデルを用いた処方開発だ。同社は3D皮膚モデルによる処方や成分の機能性を定量 自の3D皮膚モデルを用いた処方開発だ。同社は3D皮膚モデルによる処方や成分の機能性を定量 自の3D皮膚モデルを用いた処方開発だ。同社は3D皮膚モデルによる処方や成分の機能性を定量 値から設計する)」をテーマに「第15回 化粧品開発展」に出展する。近年の社会ニーズやライフス がさを伝えていきたい」と話している。 = 切さを伝えていきたい」と話している。

処方の偏差値化で相対評価を実現 価値から設計する||貫開発を推進

案を行う。 を設定し、開発処方の提 ルネス・リトリート」「イ 設計するODMとして、 えて選定した。前回は、 での来場者の反響を踏ま 則回(第14回)の展示会 自分ファースト」「ウェ ーシブ」のキーワード 今回のキーワードは、 きた。これからの時代や は、「エビデンス・ドリ けたい価値』に重点を置 社会に目を向けて『アン 「ファストビューティ」 いた開発処方の展示を行 ズコーポレーションが届 う (同社) ブン「VS.美容医療」 「自分ファースト」で

の3つのゾーンで開発処 確立して、エビデンスの 相対評価を行える技術を ルを用いて処方や成分の ローチを紹介する。 同社は、3D皮膚モデ

(第3種郵便物認可)

生活者の美容ニーズやス

キンケアニーズを起点に

方を提案す

「価値から設計する」ODMを展示ブースでも表現 イマーシブな開発処方も展示 温泉水を科学する研究も紹介

何か』について一緒に考 の可視化」の新しいアプ ン」では、「エビデンス える機会にしたい」(同社) だいた方と『自分にとっ スキンケアで自分らしさ 向が見られる。毎日使う て必要なスキンケアとは を追求する処方を具現化 した。ブースに来ていた 「エビデンス・ドリブ の偏差値を上げていくエ とが可能になった。処方 偏差値化」を実現した。 しながら開発を進めるこ いることで、エビデンス データベース化を進めて 発を提案していく」(同社) ビデンス・ドリブンな開 と実使用時の効果を確認 ベースに基づき「処方の いる。今回、そのデータ 「処方の偏差値化を用

30 ブースでは、

STREET, SQUARE, SQUARE,

独自の30皮膚モデルを ンを展示する。今後は、 異なる2種類のローショ いく考えだ。 Mの確度をさらに高めて ブン開発でLTV型OD 用いたエビデンス・ドリ 「当社は以前からエビ 効果実証のある製剤開発とは ビデンス・ドリブン ンケア開発を提案する。 では、家でも外出先でも スキンケアに時間をかけ 手軽にサッと使えるスキ 安心・安全に使える低刺 タベースに基づいた処方 の開発体制として、デー 分の高濃度配合と、肌へ は、美容医療で人気の成 ていく」(同社) ア処方を提案する。 激性を両立したスキンケ 開発を進めて新たなスキ 他社にはない、当社独自 案できるようになった。 ンケアの価値を生み出し 「ファストビューティ 「タイパ時代を迎え、 VS. 美容医療」

を持って基礎研究を強化 充実させ、60種類以上の デンス・ドリブンの精神 し、評価試験を意識的に る」(同社) いる。ファストビューテ して重要な要素になって ずキレイになることも自 プのスキンケアを提案す ィ対応にスティックタイ 分ファーストの価値観と

では、現時点の研究成果 どを見出している。会場 を活かした温泉水スキン ミネラルの組み合わせな ティやサステナブルをコ また、クリーンビュー る「ニュアンスリップ」 の色付きリップを使って の技術を活かし、2種類 クレンジングゲルなどを 自分好みのリップを作 の提案を行う。開発を得 味わえる新感覚なコスメ スキンケアへの没入感も 意とするリップクリー ー、香りにこだわった 見た目からテクスチ

クライアントの皆様の

お客様の使命の"実現"のためにでき

アンズコーポレーションはクライアント様が化粧品に掛けた想いを叶えるために貢献し、

TV型ODM」を目指しております。 その結果、生活者の皆様に貢献できる「L

その実現のためにも「効果」と「安全性」そして「官能」の3つの要素を何より大切にしております。

60年に渡る処方と技術の積み 重ねとともに、最新の評価技術 でエビデンスを重視した開発体 制を持ってご提案をしています。

安全性

長年に渡る敏感肌処方の実績 と、機胞毒性試験をはじめとす る安全性の評価、厳格な品質 管理など安心の化粧品を提供 しています。

使命」に貢献するために

オーダーメイド開発を得意として、使用感だけに留まらず使い 心地や香りにもこだわった嗜好 性を大切にしています。



で納品からが本当のスタート トータル・バリューサポート体制

化粧品事業立ち上げやブランドコンセプトをともに作り上げることから、 商品構成、処方開発、容器包装仕様、販促やカウンセリング教育まで 多岐に渡ってご一緒します。

化粧品ODM / 企画・処方・ロット・納期など何なりとご相談ください



アンズコーポレーション

TEL 06-6766-2883 FAX 06-6766-2879 MAIL oem@ands.co.jp